

令和4年度第2回吞吐ダム桜並木「水土里の路」公園管理作業

令和4年9月10日(土) 9:00より吞吐ダム(桜並木「水土里の路」公園保全の草刈り)で行われた東播用水「水と緑の交流」実行委員会(水土里ネット東播用水、川代ダム域水管理協議会他)主催の吞吐ダム桜並木「水土里の路」公園管理作業に95名(うち会員68名)参加しました。

東播用水「水と緑の交流」実行委員会は、国営東播用水事業の完了(平成4年度)を契機として、事業の意義と効用について広く地域住民への理解を深め、水源地域の人々と、水を利用する人々の交流の促進を図ることを目的として発足しました。その目的の一つとして、桜並木「水土里の路」公園管理作業が行われています。

国営東播用水二期事業の完了年度であった昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため地域貢献活動として実施されませんでした。2年振りの開催を待ちわびた参加者により、安全に作業を終えることができました。来春、吞吐ダム(つくはら湖)に満開となった桜並木の映える風景が待ち遠しいです。

(参加者による草刈り作業状況)

